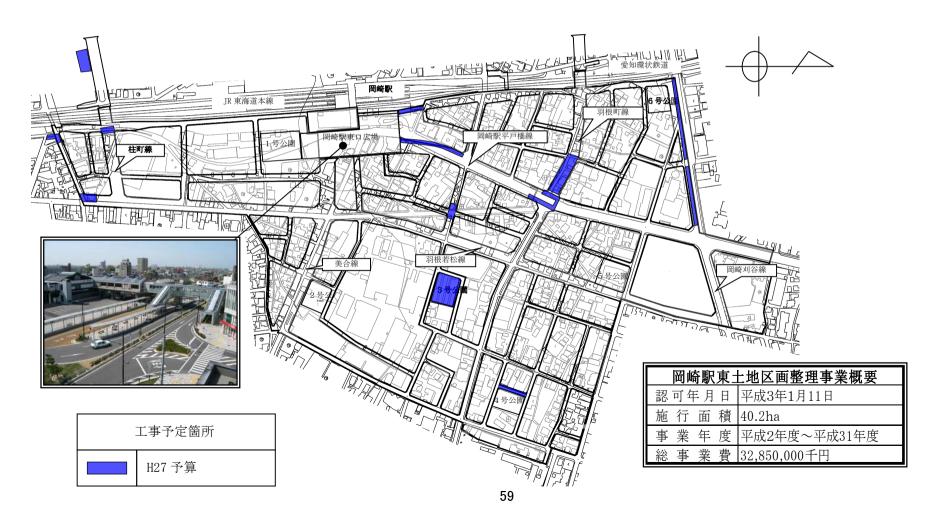
岡崎駅東地区整備業務

[予算額 383,118千円]

都市整備部 市街地整備課 総務班 (23-6264) 計画班 (23-6278)

■岡崎駅東地区を岡崎市南部の拠点として、都市基盤・商業環境の整備、交通体系の確立、居住環境の改善を図り、個性的で魅力あふれる街づくりを進めています。平成27年度は、電線類地中化工事及び区画道路の整備などを行います。

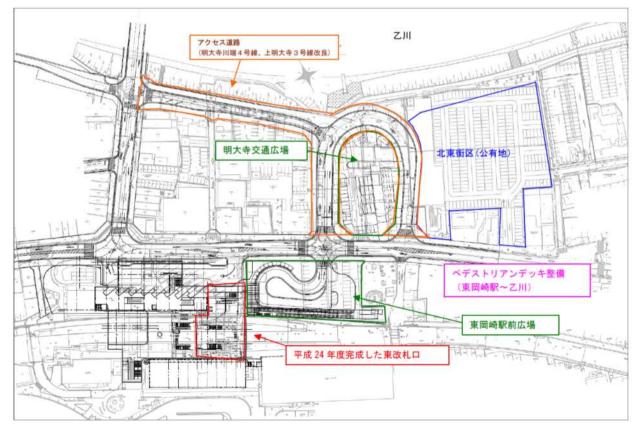


東岡崎駅周辺地区整備推進業務

都市整備部 拠点整備課 総務班 (23-6452)

〔予算額 372,069千円〕

■本市の玄関口である東岡崎駅周辺地区を「誰もが使いやすい にぎわいの交流拠点」とすることを目的としています。 東岡崎駅前広場、明大寺交通広場及びアクセス道路の整備を進めるとともに、乙川リバーフロント地区整備との連携により相乗的に効果を高めることができるよう、北東街区有効活用事業の促進、ペデストリアンデッキの整備に向けた設計業務を進めます。



【主な業務・整備】

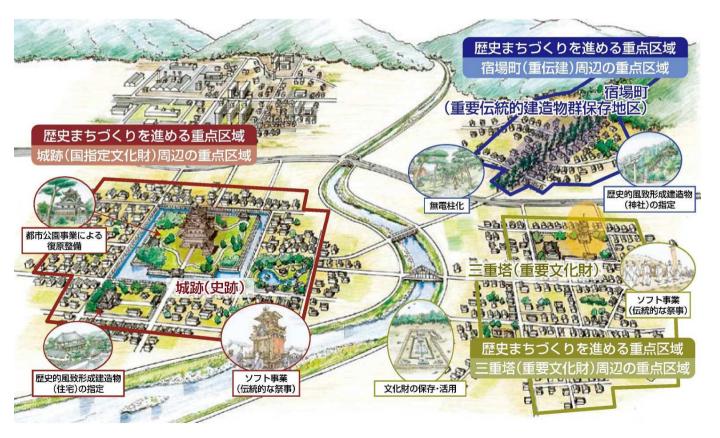
- ●ペデストリアンデッキ詳細設計
- 東岡崎駅前広場等修正設計
- ●北東街区有効活用事業者選定実施
- ●道路築造工事(市道上明大寺3号線)

歷史的風致維持向上計画策定業務

都市整備部 都市計画課 景観推進班(23-6263)

〔予算額 7,108千円〕

本市の有する様々な歴史文化資産を活用した、ハード・ソフト両面の多様な施策や事業を、国の支援を得て計画的に進めていくために、歴史まちづくり法(正式名:地域における歴史的風致の維持及び向上に関する法律)に基づく「歴史的風致維持向上計画」を策定します。



岡崎市が作成

歷史的風致維持向上計画

○方針

27

- ○重点区域の位置及び区域
- ○文化財の保存又は活用に関 する事項
- ○歴史的風致維持向上施設の 整備又は管理に関する事項
- ○歴史的風致形成建造物の指 定の方針
- ○計画期間 等

平成28年度

認定申請

国による認定制度

文部科学大臣 農林水産大臣 国土交通大臣

街路•道路新設改良事業

〔予算額 1,491,877千円〕

都市計画道路、主要市道等の新設及び改良工事を行います。

事業予定簡所

街路新設改良事業

岡崎環状線

• 岡崎豊田線

• 若松線

• 井内新村線

道路新設改良事業

- ・ 矢作川堤防リフレッシュ道路(右岸)
- 大幡赤坂線
- ・仁木八反田5号線ほか2路線
- 中村福岡線
- ・上平徳林線ほか1路線
- ・ 北野町線ほか1路線 ・ 奥殿学校線ほか2路線
- 美合小美線
- 針崎野畑線
- ・ 東奥洞七ツ池線
- 中島岡崎天白線
- 大和新堀線
- ・丹坂駒立線ほか1路線(丹坂工区)

十木建設部 道路建設課

北西部班 (23-6642)

南東部班 (23-6231)

街路班 (23-6239)

総務班 (23-6442)



~都市計画道路岡崎環状線 イメージ図

公園緑地整備事業

〔予算額 700,167千円〕

■安全で安心して利用できる公園整備を行います。

都市整備部 公園緑地課

管理班 (23-6294)

技術班 (23-6181)

計画班 (23-6719)

南公園整備業務

〔予算額 43,568 千円〕

南公園は家族レクリエーション型の公園です。遊園地内の大型遊具の利用が多いことから、安全性確保と長寿命化を図るため、大型遊具の改修を進めます。



東公園整備業務

〔予算額 271,988 千円〕

新たな取組

飼育環境に配慮した動物園の再整備を行います。また、東 名高速道路以東の未開設地域において、公園区域を拡大し、 新たな駐車場等の整備計画を進めます。



新規全国都市緑化あいちフェア協賛業務

[予算額 19,682千円]

都市整備部 公園緑地課 技術班 (23-6181) 計画班 (23-6719)

全県的な都市緑化の推進を図るた め、岡崎公園をプランター・花のオブ ジェ・フラワーウォールで装飾し、緑 化フェアの周知を行います。

(開催期間:10月28日(水)~ 11月8日(日)12日間)

また、メイン会場(愛・地球博記念 公園)の自治体出展花壇に参加し、来 場者へ市制 100 周年のPRを行いま す。

(開催期間:9月12日(十)~

11月8日(日)58日間)

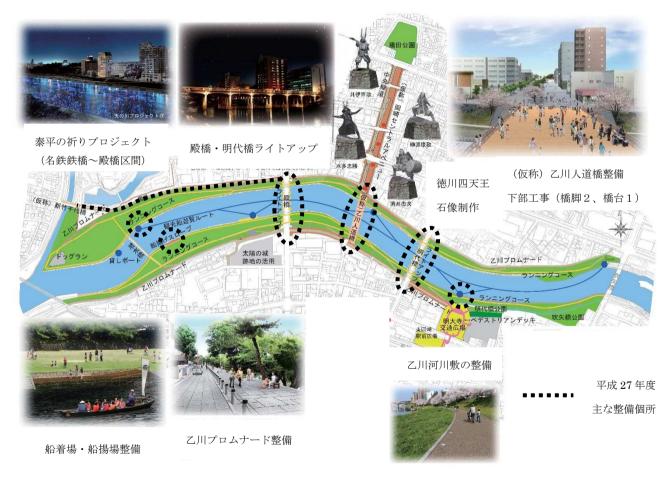


乙川リバーフロント地区整備等推進業務

都市整備部 拠点整備課 乙川リバーフロント班(23-6490)

〔予算額 乙川リバーフロント地区整備推進業務 1,281,350千円・乙川リバーフロント地区活用推進業務 134,764千円〕

- 川の優れた景観と魅力的な水辺空間を活かした都市空間を創造するため、乙川河川緑地の船着場や船揚場、遊歩道などの施設整備、新人道橋の下部工事、殿橋・明代橋のライトアップ、乙川プロムナードの整備に着手します。また、岡崎の石工技術の粋を集め、徳川四天王石像の制作を行います。
- 乙川リバーフロント地区整備に合わせ、周辺の町内や商店街と連携を図り、魅力あふれる観光産業都市創造の基盤となるまちづくりを行います。また、乙川の水面を活用し、「泰平の祈り」プロジェクトを通して乙川リバーフロント地区整備計画の情報発信を行います。



水道事業の主な取組

[予算額 8,278,732千円]

1 原水及び浄水施設整備事業(749,292千円)

平成26年度から継続事業で実施している上地配水場の受変電設備等の更新工事が完成します。また、北斗台低区配水場電気計装設備更新工事等、老朽化した施設・機械装置の更新・改良を進めます。

2 配水・給水施設整備事業(2.614.928千円)

配水管布設・布設替、鋳鉄管布設替のほか、地震災害等に備え、被災時に優先的に給水が必要となる救急病院や広域避難所等の重要施設への水道管路耐震化を推進します。

3 水道拡張事業(4,792,312千円)

仁木浄水場系の水道水の安定供給を図るため、北斗台低 区配水場配水池の増設工事を平成29年度までの継続事業と して実施するとともに、平成25年度からの継続事業である六 供配水場配水池改良工事を行います。また、男川浄水場の 更新工事を、平成29年度中の供用開始に向け推進します。 上下水道局 総務課 財務班 (23-6353)

4 簡易水道事業特別会計の主な取組(122,200千円)

遠方監視装置更新工事、河原上配水池・河原ポンプ場耐 震化工事を実施するとともに、漏水軽減等、水道管路強化の ための布設替工事を行います。



※ 男川浄水場の完成イメージ

〇 平成27年度の主要事業

事業名		内 容	予算額	
1 .	1 原水及び浄水施設整備事業			
	上地配水場設備更新工事	ポンプ盤製作、受変電設備等据付及び工事の施工監理 (平成26·27年度継続事業:総額564,300千円)	439,000千円	
	北斗台低区配水場電気計装設備更新工事	受変電設備、電気計装設備盤等更新据付及び工事の施工監理	198,927千円	
2	2 配水・給水施設整備事業			
	鋳鉄管布設替工事	老朽鋳鉄管の布設替(φ100mm~φ200mm L=3,010m)	310,000千円	
	水道管路耐震化工事	中央総合公園始め4ルート(φ100mm~φ700mm L=5,020m)	991,000千円	
3 ;	水道拡張事業			
	北斗台低区配水場配水池増設工事	造成工事(平成27~29年度継続事業:総額560,000千円)	28,000千円	
	六供配水場配水池改良工事	配水池・ポンプ棟築造工事 (平成25~28年度継続事業:総額1,600,000千円)	1,056,564千円	
	男川浄水場更新工事	更新工事(平成24~29年度:総額9,382,000千円) アドバイザリー業務(平成24~29年度:総額41,041千円)	3,548,208千円	
4 1	4 簡易水道事業特別会計の主な取組			
	遠方監視装置更新工事	老朽化した遠方監視装置の更新(宮崎・峰川・鳥川地区)	29,200千円	
	河原上配水池・河原ポンプ場耐震化工事	FRP製水槽を耐震性のあるステンレス製に更新	33,000千円	
	水道管布設·布設替工事	毛呂町ほか(φ50mm~φ100mm L=1,200m)	60,000千円	

※ φ:□径、L:延長

下水道事業の主な取組

[予算額 2,943,670千円]

1 汚水整備事業(1,489,400千円)

平成25年度末の下水道普及率は86.1%となり全国平均を9.1%上回っている状況です。市街化区域のほか、公共下水道で処理することが合理的である市街化調整区域の汚水整備を引き続き進めます。

2 雨水整備事業(755,600千円)

雨水管渠は、大平北幹線、矢作東幹線などの築造工事を 進めます。雨水ポンプ場は、福岡雨水ポンプ場の建設工事、 六名雨水ポンプ場放流渠用地の取得事務を進めます。

3 地震対策整備事業(83,000千円)

南海トラフ地震などに備えた管渠及びポンプ場の耐震化を 進めます。

4 改築更新整備事業(595.670千円)

劣化の激しい老朽管の管更生工事及びポンプ場の改築工事などを進めます。

上下水道局 総務課 経営管理班 (23-6858)

5 その他の主な取組(20,000千円)

下水道災害対応トイレの設置、市民による雨水貯留浸透施設の設置(補助制度)を推進します。



※ 福岡雨水ポンプ場の完成イメージ

〇 平成27年度の主要事業

	事業名	内 容	予算額
1	1 汚水整備事業 ・ 公共下水道(汚水)の未普及地域解消を図る。(整備面積 約44ha) 美合町、筒針町、洞町、正名町、坂左右町、樫山町他(φ150mm~φ450mm L=10,368m)		1,489,400千円
2	2 雨水整備事業		755,600千円
	雨水管渠整備	 ・雨水管渠の整備をすることにより浸水被害の解消・軽減を図る。 大平北幹線築造工事(□2,100×1,500mm L=31.5m) 矢作東幹線築造工事(□2,200×1,300mm L=70.0m) 	483,500千円
	雨水ポンプ場整備	・雨水ポンプ場の整備をすることにより浸水被害の解消・軽減を図る。 福岡雨水ポンプ場建設工事(Q=4.6㎡/s、N=4台、平成25~29年度:総額2,165,000千円) 六名雨水ポンプ場放流渠用地の評価及び測量	272,100千円
3	・ 南海トラフ地震などに備えた管渠及びポンプ場の耐震化を進める。		83,000千円
4	改築更新整備事業	・老朽管の管更生工事とポンプ場の改築工事を進める。 下水道管渠管改築工事(管更生) 八帖雨水ポンプ場改築工事(平成27~28年度:総額285,800千円) 大門雨水ポンプ場改築工事(平成27~28年度:総額385,200千円)	595,670千円
5	その他の主な取組	・ 矢作北小学校及び矢作北中学校に下水道災害対応トイレの設置を行う。 ・ 市民による雨水貯留浸透施設の設置補助を行う。	20,000千円

[※] φ及び□:口径、L:延長、Q:全体排水量、N:ポンプ台数